

Campers Collection

SINCE 1996

PSH-300

UVスクリーンハウス300 取扱説明書 使用上の注意および禁止事項

このたびは、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。正しくお使いいただくため、ご使用前に必ず本書をお読みください。また、キャンプ先での不測の事態に備えて、ご出発前に必ず予行練習をしてください。なお、この取扱説明書は組立て後も捨てずに、大切に保管しておいてください。

保管・点検・お手入れ



- 本体のお手入れは柔らかい布などで拭いてください。著しい汚れを落す場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。



- スクリーンハウスの寿命は取り扱い方法によって変わってきます。夏など紫外線の強い時期に設営したまま放置すると生地が傷み、寿命が短くなります。また、濡れたままや、湿気を帯びた状態で保管したり、バッテリーリー液、ジュース等の酸や腐食性の溶液、および殺虫剤、ヘアスプレー等を生地にかけると寿命は短くなります。

組立上の注意



- 組立ては平らな所でおこなってください。



- 組立ては2~3人以上でおこなってください。

⚠ 注意 この警告を無視して誤った使い方をすると、人が傷害を負う事故、および物的傷害の発生が想定される内容を表しています。

- Check!**
- ご使用の前に必ず家で一度、試し張りをして付属品の不足、縫製不良がないかチェックしてください。



- キャンプサイトは平地、乾いた地面、水はけのよい場所、日当たりのよい場所、風の影響の少ない場所を選んでください。

- Check!**
- 設営前に地面を整地し、小石などの凹凸をなくしてください。



- 本体に雨が溜まった場合、水漏れる場合があります。雨が溜まらないようにしわ、たるみの出来ないように設営してください。

- Check!**
- このスクリーンハウスは一般キャンプ用に規格されています。山岳用、または常設用としてのご使用はお避けください。また、台風・集中豪雨・暴風時にはご使用を中止し安全な場所へ避難してください。



- 天災時の不可抗力やお客様のお取扱い上の不注意、不当な修理・改造による故障、破損等は保証いたしかねます。

- Check!**
- スクリーンハウスの近くで焚き火などの火を扱う場合には、スクリーンハウスに燃え移らないよう離れた位置をお願いいたします。



- スクリーンハウスの生地は防水加工を施していますが、防水性は徐々に低下します。市販の防水スプレーなどで防水加工を施してください。また、縫製部分から水が侵入する場合がありますが、市販のナイロン生地用の止め剤を使用してください。

- Check!**
- ポールを放り投げたり、ぶつけたりして傷つけないでください。ポールの破損の原因になります。また、強風時によりスクリーンハウスが変形して一定個所に負荷がかかりすぎた場合は、ポールに曲がり癖が付いたり、破損することがあります。



- ご使用後のスクリーンハウスは日陰干でよく乾かし、完全に乾いてから部品の数量をよく確かめて収納、保管してください。濡れた状態で放置されると、生地の色が他の部分へ色移りすることがありますのでご注意ください。

- Check!**
- スクリーンハウスの破損を見たらすぐに補修してください。その際は市販のスクリーンハウス用リペアキットを使用してください。



- スクリーンハウスは防水加工が施されていますので外気とスクリーンハウス内の温度差が大きいと結露することがありますが、これは水漏れではありませんのでご注意ください。

- Check!**
- 予備のペグなどは、常に用意しておいてください。ペグは設置場所の状況に応じて市販の物を購入して使っていただくことをおすすめします。



- ペグはしっかりと打ち込んでください。

- Check!**
- 本体は夜露や雨をしのぐためのものです。天気のよい日中に使用される場合、外されている問題ありません。また、ガイドロープはしっかりと張るように取り付けることで、スクリーンハウスへの風の抵抗を軽減してくれます。



警告 この警告を無視して誤った使い方をすると、人が死亡、または、重傷を負う事故が想定される内容を表しています。



- スクリーンハウスの上に乗らないでください。落ちると危険です。



- 使用時は組立て完了後、安全を確かめてからご使用ください。



- スクリーンハウス内での火器および喫煙は危険ですので絶対にしないでください。



⚠ 火気厳禁

お手入れの方法

本製品は耐久性には万全を期していますが、お客様のお手入れによって道具の寿命は変わってきます。また、大きなキャンプ道具は家でメンテナンスするよりも現地での方が、やり易い場合があります。基本的に以下の手入れをおこなってください。



- 1)スクリーンハウスの中のゴミや埃を出してから片付けるとあとが楽になります。



- 4)ポールは設営中、常に大きな力を受けています。ポールを磨く際、曲がりや疲労したか所がないかチェックしてください。



- 2)スクリーンハウスのジッパーは砂を噛んだりして壊れることがあります。そうなる前に汚れをよく落として滑りをよくする専用スプレーをかけてください。



- 5)飲物をこぼしたり、ハデな汚れは洗濯機の弱い水流で洗い、よく乾かしてから防水スプレーをまんべんなく吹き付けてください。



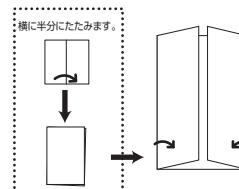
- 3)ポールに泥や、海辺の塩分を含んだ砂や土がついたままになるとさびの原因になります。ブラシなどできれいに磨き落としてください。



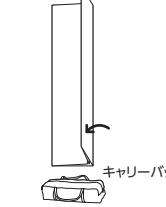
- 6)防水スプレーは、スクリーンハウスのメンテナンスには欠かせないものですが、有害な成分が含まれているので使用時は必ず風通しのよい屋外でおこなってください。また、スクリーンハウス内に塗布する場合は換気には充分に注意を払ってください。

収納参考例 ●本体のたたみ方

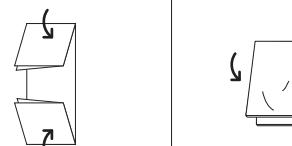
1 横の両脇4分の1くらいをたたみます。
(本体は先に半分にたたんでください。)



2 横に半分にたたみます。
このとき幅がキャリーバッグに収まるようにしてください。

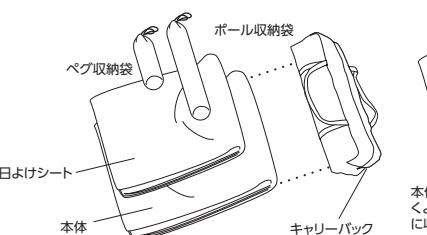


3 縦の両脇を4分の1にたたみます。

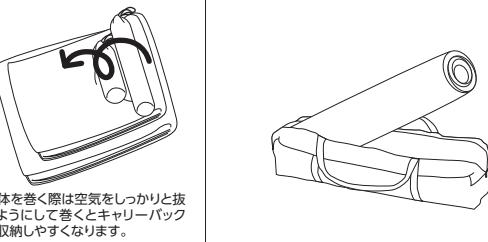


4 さらに半分にたたみます。

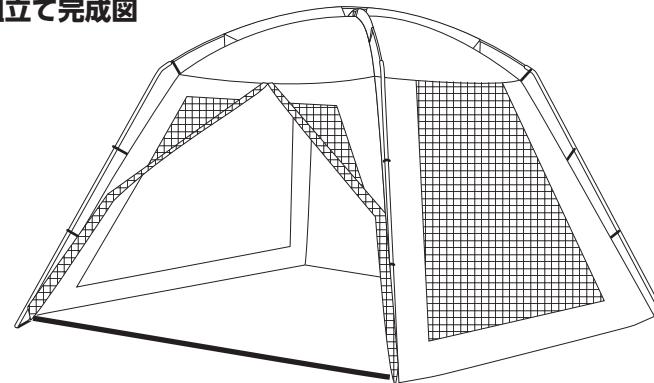
5 下図のように最終的に横幅がキャリーバッグの長さに収まるように微調整してください。



6 最後にこの状態でキャリーバッグに収納してください。

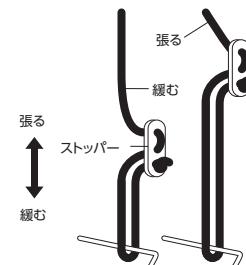


組立て完成図



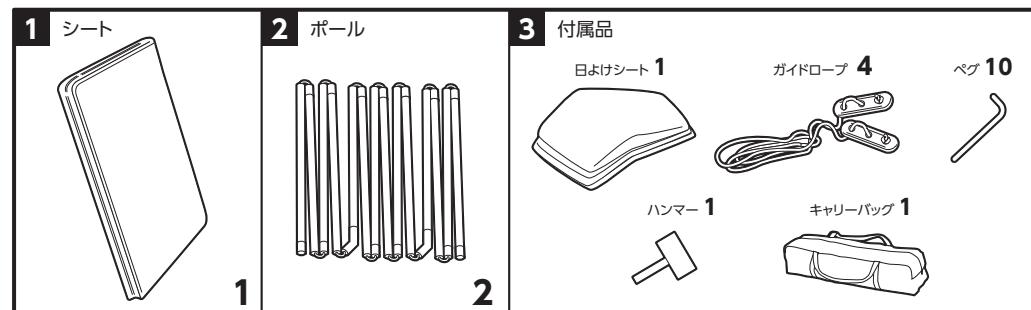
ガイドロープの調節

ロープを張るとき、ストッパーの端のロープを左図のようにペグに引っかけます。次に張るときはストッパーを上げるとロープが張ってきます。



部品明細

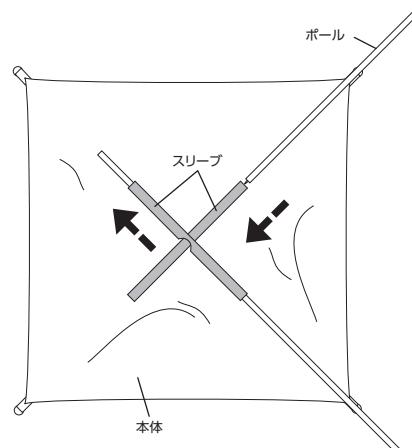
■まず、全ての部品を取り出し部品が全て揃っていることを確認してください。
※付属品は、設置場所の状況に応じて市販の物を購入して使っていただくことをおすすめします。



●本体の組立て方

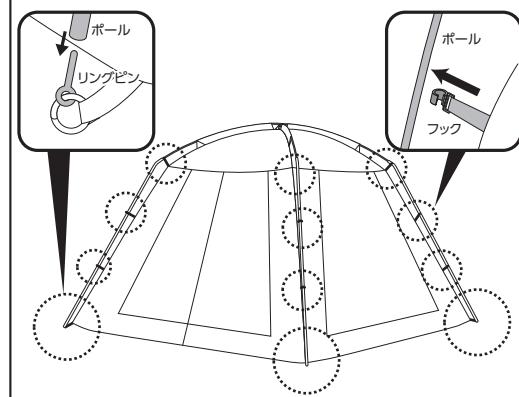
1 ポールの取付け

まず本体を広げ、スリーブにポールを通してください。



2 ポールの固定

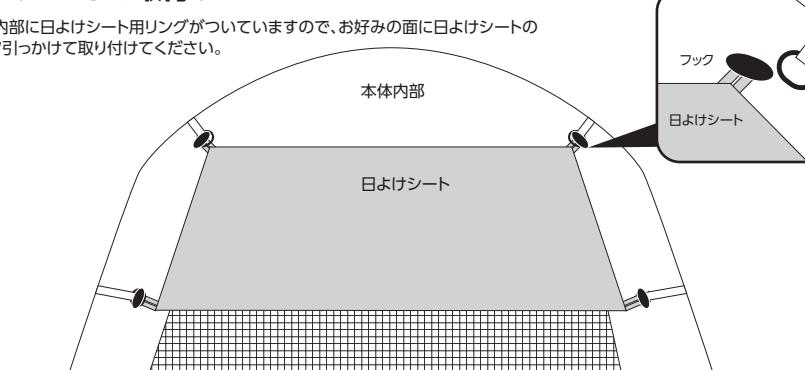
ポールを下図のようにならせて本体の四隅にあるリングピンに差し込み、固定します。本体に付いているフックをポールに引っかけて固定します。



●日よけシートの取付け

1 日よけシートの取付け

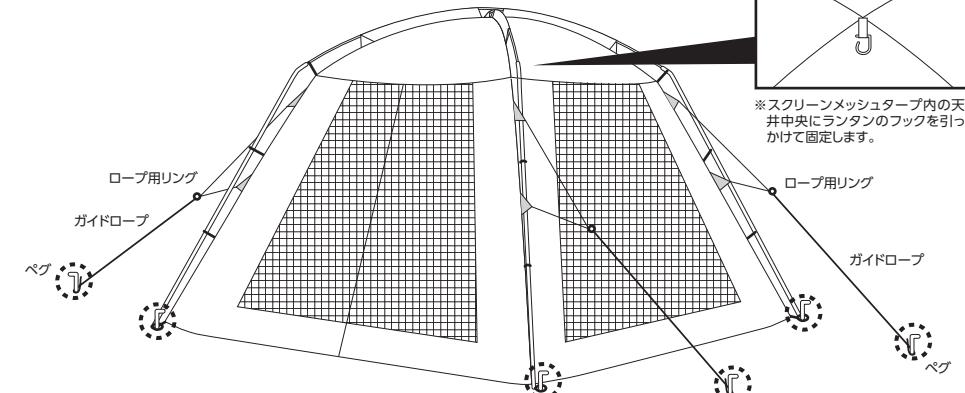
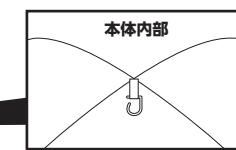
本体内部に日よけシート用リングがついていますので、お好みの面に日よけシートのフック引っかけて取り付けてください。



2 本体の固定

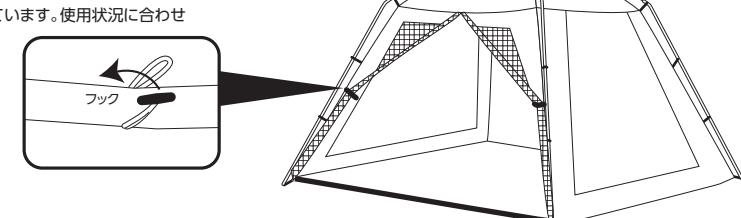
下図のように本体の下部に付いているゴムリング・輪をペグで地面に打ち付けて固定させます。本体に付いているロープ用リングにガイドロープを通し、ペグを打ち付けます。その後、ロープの張りを調節して完成です。

※対面も同様にガイドロープを通し、ペグを打ち付けてください。



■扉について

扉を巻き上げるフックが付いています。使用状況に合わせて巻き上げてお使いください。



*商品の外観・仕様は改善のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。本製品につきましてご不明な点がございましたらご遠慮なく下記までご連絡ください。

発売元／株式会社 山善
家庭機器事業部 〒550-8660 大阪府大阪市西区立売堀3丁目2番5号
お客様相談窓口フリーダイヤル ☎ 0120-069-060
(AM9:00～PM5:30 土・日・祝を除く)

その他の商品は右記のホームページをご覧ください。 WWW.cc1996.jp
商品のお問い合わせはホームページ「Q&Aコーナー」からも受け付けております。

© 無断複製・転載禁止 18-11